



2019年5月

第287号

The Service Club of The YMCA

東京八王子 ワイズメンズクラブ

会長 久保田 貞視
副会長 花輪 宗命・並木信一
書記 多河敏子・長谷川あや子
会計 小口 多津子
林外会長 久保田佐和子
担当主事 中里 敦
プリテン 山本 英次・茂木 稔
大久保 重子・多河 敏子
直前会長 小口 多津子

国際会長 Moon Sang Bong(韓国) 主題 "Yes, we can change"
スローガン "Courage to challenges" 「挑戦への勇氣」
アジア地域会長 田中博之(東日本区) 主題 Action 「アクション」
スローガン "With Pride and Pleasure" 「誇りと喜びを持って」
東日本区理事 宮内友弥(東京武蔵野多摩) 主題: 「為せば、成る」
副題「ワイズが何をしてくれるかでなく、あなたがワイズに対して何が出来るかを考えて実行しよう」
あずさ部部長 廣瀬 健(甲府21) 主題「未来はそれを備える人のものである」
クラブ会長 主題「動こう、動かそう！」副題「変わろう、変えよう！」

5月例会プログラム

日時: 2019年5月25日(土)午後6時~8時

会場: 八王子市北野事務所 2F

受付: 望月、福田

司会: 並木

開会点鐘 久保田会長

ワイズソング 一同

ワイズの信条 一同

ゲスト・ビジター紹介 久保田会長

聖句・食前の感謝 並木

会食

卓話 「宇宙開発の歴史的な流れ」 上野次郎氏

略歴: 東京大学工学部及び大学院修士課程

航空宇宙工学専攻

東京YMCA 報告 担当主事 中里

報告・連絡事項 久保田会長 他

スマイル ?

A Happy Birthday 久保田会長

閉会点鐘 久保田会長

巻頭言

特定非営利活動法人

地雷廃絶日本キャンペーン(JOBL) 代表理事

清水 俊弘 様から

お礼状

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
今年も多額のご寄付をいただき誠にありがとうございます。
地雷の廃絶と東日本大震災の被災地復興への願いを込めた
コンサートの開催にご尽力されたこと、また21年に渡りその活
動を継続されてきたことに改めて敬意を表したいと思います。

対人地雷の問題は、1999年に発効した対人地雷全面禁止
条約(オタワ条約)によって大きく改善されてきましたが、それ
でもなお、シリアやイエメン、ミャンマーなど今も地雷の使用
による民間人の犠牲が絶えない地域があることも確かです
私ども JOBL は、新たな犠牲者が0になることを目指し、これ

先月の例会ポイント (4月)

BF ポイント			
在籍	16名	切手(国内・海外)	300g
メン	13名	累計	630g
メイキャップ	0名	現金	0円
出席率	81.3%	累計	0円
メネット	2名	スマイル	5,525円
ゲスト	0名	累計	71,534円
ビジター	30名	オークション	0円
ひつじぐも	3名	累計	0円

今月の聖句

イエスは、母とそばにいる愛する弟子とを見て、母に、「女よ、見なさい。あなたの子です」と言われた。それから弟子に言われた。「見なさい、あなたの母です。」その時から、この弟子はイエスの母を自分の家に引き取った。

(ヨハネによる福音書 19 : 26~27)

からも国際キャンペーンの仲間たちとともに、オタワ条約並びにクラスター爆弾禁止条約の普遍化、犠牲者支援や地雷対策の促進、そして、無差別兵器の製造に関わる企業への投融資禁止を呼びかけるキャンペーンなど様々な角度からこの問題に取り組んでいく所存です。

また活動の様子や進捗につきましては、ニュースレターやホームページなどで随時報告をさせていただきたいと思っております。

最後になりましたが、コンサートの開催にご尽力いただきました八王子ワイズメンズクラブの皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます 敬具

注1)蒲生氏郷、細川忠興、古田織部、柴山宗綱、瀬田正忠、高山長房、牧村 利貞。注2)崎津、津和野、清里、岡谷、多治見等。



聖書に御茶を奉げる

特別寄稿

「キリシタン大名が誕生するまで」

景福庵名倉宗香・深尾香子 様
一般財団法人 江戸千家蓮華庵

「細川ガラシャの事とか、知りたいな…。」というヒントを戴いたので、私の卓話は例会の席上にて朗読前の聖書をお借りし、実際に御茶を奉げる様子を披露しながら始めました。

茶の湯が台頭した時代(約500年前)は、各地にキリシタン大名が生まれた頃と、ほぼ合致しています。千利休は1538年、師について学び始め、1543年以降教える立場になり、利休七哲(註1)と称される7人の高弟を得ます。その内3人は本人が、他の2人は家族が受洗者、残る2人も良き理解者であったと伝えられています。

イエズス会は1549年に来日し布教活動を実施しますが、教会や神学校の設置に理解を得る必要から、支配階級を始めあらゆる階層の人々に礼を尽くす方法を20年以上に亘って探しに探した末、これに辿り着きます。

キリスト教を、西洋の精神を支える活動。茶の湯を、東洋の趣味活動。と捉えると両者は相容れないかのように見えます。が共に、神仏や人との交わりについて誠意を尽くす「心の持ち様」と「その実践」であって、これらが共存することに違和感はありません。

当時の宣教師らは、これを「適応主義」と考えヴァチカンへ詳細に報告(1577年～)して教会内に一つの役職“cyanoyuxa(茶の湯者)”を定めます。そして日々この職務を怠ることなく務めるように細かな指示書をまとめ、互いの信頼と敬愛を示し、安らぎの体験を創り出すことを目的としました。今も、日本各地の教会や修道院に数畳敷きの聖堂等(註2)が残っているのは、その延長線上にあります。おわりに、これからの時代を担う子どもたちのために「茶を点て、菓子を勧めて、一椀を楽しむ穏やかな時間を持って下さい。」とお願いし、先にお奉りした御茶は、久保田会長が喫して下さって終回となりました。

今年も三部合同メネット会甲府へ出席しました。

メネット 辻 久子

15年続いている三部合同メネット会(甲府・甲府21・八王子)の今年の当番は甲府21が担当です。メネット同士再会の嬉しさにワクワクしながら～八王子メネットの久保田、辻、真野(特急あずさ別便)、メンの大久保・長谷川・久保田会長と共に高尾発8時01分普通列車に乗り合いました。

「桃の花は満開のはずよ、きっと！」前日電話でアドバイスもあったので、おしゃべりもソコソコに車窓左右に咲くピンクの絨毯におおはしゃぎ！してる間に甲府駅に到着。

お出迎えの方々とご挨拶して用意された大型バス(この大型バスは甲府21メンのご好意でした)でバスの中のおしゃべりも弾んで大村美術館へと向かう。

この美術館はノーベル受賞大村博士から『これらの美術品を私はこれまで一人楽しんで来たが、その楽しみを多くの人々と分かち合いたいという思いから蒲崎市に寄贈』された美術館です。

その入り口に紺色の女性立像を見つけ制作者が元八王子ワイズメンの津田さん妹さんという思わぬ出会いがありました。

二階へ進んだ途端に「うわ～すごい！素晴らしい！」眺望がそこには広がっていた。ワイドな窓いっぱい『白く輝く八ヶ岳、一方の窓には雪を冠った雄大な富士山』の姿にしばし見とれました。帰り道に博士が学校に通った道の「希望の小径」をそぞろ歩きを楽しみ、またバスに乗り、いざ昼食へ。

うなぎ丼の美味しかったこと！

甲府メネ4名、甲府メネ17名、八王子メネ6名合計27名(内女性メネ3名男性メネ3名の参加です。

遠く盛岡より前泊して東日本区メネット委員長会長の井上優子さん(もりおかワイズメンズクラブ)が参加してくださりご挨拶が

ありました。そして昼食、小鉢やらサラダ、大うなぎ丼！小食の我々は満腹！大満足！食後のおしゃべりタイム～、近況を語り合い～ 確かめ合い～ 「またね」の再会を約束する間に迎えるバスの時間となりました。とても楽しい楽しいメネット会でした。

*今年もメネット会が楽しかったのは？

- ・雪をかぶった八ヶ岳と真っ白な富士山
- ・大村博士の地元への優しさ
- ・甲府21のおもてなし
- ・さて2年後八王子メネットが当番になったときには、



藤崎大村美術館にて



4月第2例会(高尾 辻邸)報告

並木 信一

新しい元号、「令和」のはじまりを4日後に控えた4月27日(土)、高尾の新緑を窓外に望む辻メン・メネットのお宅を会場に4月第2例会を開催しました。

例会協議では、今秋、10月にクラブが創立25周年を迎えることから、特別記念例会を行うこととし、この概要を話し合った他、次年度のクラブ運営体制、年間行事予定などを話し合いました。

25周年記念例会については、日程を10月12日(土)午後とし、「高尾わくわくビレッジ」を会場に、開催することとしました。会費や記念講演等についても意見交換しましたが詳細は今後早期に決めていくこととしました。また、記念誌を作成するこ

とし、原稿の締め切りを6月末としました。記念例会の実行委員長は久保田現会長にお願いすることになり、記念誌については編集責任者を、20周年記念誌の作成も担われた茂木メンにお願いすることとしました。

次年度運営体制、年間行事予定について、並木次期会長より提出された別紙(案)を協議の結果、以下の諸点の他、数点の変更を加えることになりました。

まず、メネット会組織を解消すること。八王子クラブにおいて、メネットの働きはすばらしく、かけがえのないものでしたが、メンバー等の実情に鑑み、組織は解消し、個々のメンバーとしてクラブ運営をお支えいただくということになりました。

また、クラブ役員のうち、ウエルネスと監事の役職を当面はなくすことになりました。

会計の公正・保全是、会長、副会長にて会計担当役員をサポートすることになりました。月例会の運営については、班別担当を維持し、次年度はキックオフの7月をB班が担当するところからスタートすることになりました。

協議の後は、ワインやおいしい「おそば」お手製の副菜などで空腹を満たし、よもやま話に花が咲きました。

なにより、みんなで喜んだのは、療養のため長く休会中の田中寛さんが近くにお住まいということで久しぶりに顔を見せていただいたことでした。

会の終盤には、辻メネットのピアノ伴奏で、「花のカノン」、「四季の歌」、「知床旅情」など、みんなで歌を歌って心なごませ、自宅を開放して下さった辻メン、メネットの素晴らしいホスピタリティに感謝しつつ、「今日の日はさようなら」で閉会となりました。(辻さん、来年もよろしくね！)。

出席者は、久保田メン・メネット、小口、中里、福田、山本、大久保、多河、辻メン・メネット、茂木、田中、並木の13名でした。



12月7日第一例会

高尾わくわくたより・5月号

館長 古市 健

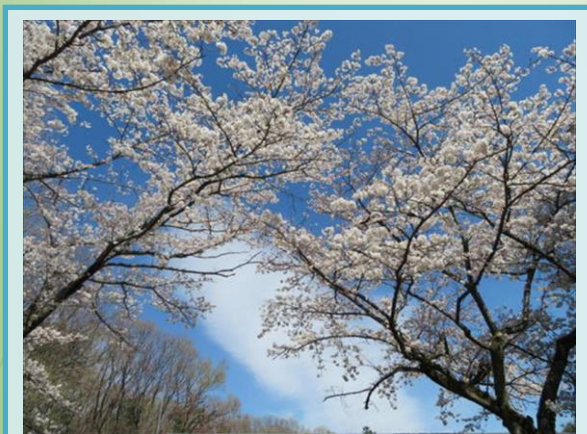
都心と比べてやや遅れたこのタイミングで、高尾の森わくわくビレッジの桜もいよいよ満開となってまいりました。

高尾の森わくわくビレッジも15回目の春を穏やかに迎えています。暖くなるスピードが昨年に比べてゆっくりとしておりましたが、春休みシーズンには多くの小さい子ども達も遊びにいらっしやっただき、原っぱには可愛らしい賑やかな声が溢れる毎日となりました。

年度の最終月となるこの3月も、大変多くのお客様にご宿泊および日帰り利用をしていただくことができました。月の上旬から中旬にかけては大学を中心とした各種学校の部活動で多くの若者たちで賑わい、また下旬の春休みシーズンに入ってからそれはそれお客様に加え、多くのご家族連れや、幼稚園、保育園、小学校などの卒園卒業をお祝いする思い出会の利用などでも、多くのお客様をお迎えすることができました。

この1ヶ月も、お客様のケガなど大きなトラブルもなく、皆さまを笑顔でお送り差しすることができました。今後とも、お客様の安心と安全を第一優先として、お客様の様々な活動をサポートすべく、スタッフ一同心を込めておもてなししていきたいと思っております。

4月を迎え、いよいよ新しい年度が始まります。大変ありがたいことに、今年度1年間の既にいただいている予約を見通しますと、去年の4月の状況よりも1,000名以上多くの予約を既にいただいております。ある意味で、お客様に期待をいただいていると肝に銘じ、お客様の期待に背かないよう、上質なサービスを提供するために、運営各社と手を携えてこの1年もやって行こうと、スタッフとともに気を引き締めて参ります。



今年の桜の見納めです。

2018年度例会と卓話内容	メン(MJ)	出席率
7月7日(土) プロバスケ	13(1)	76.4%
8月4日(土) 会長感謝会 ファイン	13	76.4
9月8日(土) 日航機事故	13(1)	76.4
10月10日(水) 武蔵野 多摩と合同例会「リーダー 活動報告・感謝会」	5	
10月13日(土) 中大ナイト	13	76.4
11月10日(土) 地域包括 ケア	14(1)	82.3
12月22日(土) クリスマス	11	64.7
1月26日(土)	10(2)	62.5
2月23日(土) お琴演奏	13	81.3
3月16日(土) チャリティ コンサート	14	87.5
4月13日(土) 茶の湯	13	81.3
5月25日(土) 宇宙開発 予定		

今年の鶯草の植替え作業

茂木 稔

ここ15年間に亘り、ワイズの皆で蘭科の園芸植物である鶯草を、春の芽が1センチ程土の上に出た状態で、新しい鉢に植替え作業を八王子片倉台の茂木宅の庭でやりました。10連休の最後の日であり、運よく陽射しのある中、芝庭の上でミズゴケと赤玉土を使用しての植替えです。庭にテーブルを2台出して、腰の痛い人がいるので椅子に座っても作業できるよう留意しました。

7人が午後の時間に集まりましたが一人の方がなかなか見えません。するとやっと見えた人はバスで行き先を誤って北野駅より南大沢行きに乗ってしまい、途中で気付いて慌てて降りたところ、今度は昨日アメリカより帰ってきた折に土産としての御菓子車を車内に置き忘れてしまい、やっとここに来たというのです。それは時差ボケのせいであろうと皆で大笑でした。

1時間半ほどの作業を終えて皆でお茶の時間となり、室内でお茶と皆さんが持って来てくれたワッフルやかりんとうなどの色々の御菓子をいただきました。また、この折に毎年我が家で作ったりんごのワイン煮を食べていただき、大変好評でした。毎年恒例の行事になりましたが今後も出来るだけ続けたいと考えています。

西東京センター便り

西東京センター 主任主事 中里 敦

新年度がスタートして早くも1ヶ月が過ぎました。異動や新しいスタッフを迎えてのスタートでしたが、少しずつペースがつかめてきたように思います。

新たに迎えた3名のスタッフの紹介をしたいと思います。一人目は、古明地祥代さん。放課後等デイサービス東京 YMCA PIT 国立の指導員です。昨年度まで「さくら国立」でしたが、今年度から「PIT 国立」に名称変更しました。年々利用者が増え、西東京センターの中心となるプログラムとなっています。より社会から必要とされるプログラムになるよう期待しています。西東京のリーダーOGでもあります。二人目は、池端謙昭さん。入職2年目で、1年目は南センターのスタッフでした。これからを背負って立つ期待のスタッフです。西東京センターでYMCAのスタッフとして大きく成長する働きを期待しています。三人目は、濱島佐知子さん。事務スタッフとして週4日間来ていただいています。事務をしっかりと守ってもらうことがそれぞれのプログラムの充実にもつながっていきます。この3人と引き続きいる出沼さん、沖津さんの5人体制となっています。沖津さんは、これまで事務を中心に行っていましたが、これからは定例活動、キャンプなど野外活動を行っていきます。これからのYMCAの野外活動を担っていく存在です。出沼さんは、PIT 国立をメインに行いますが、西東京センターの全体も見ていただいています。2019年度の西東京センターもお支えのほどよろしくお願いたします。

また、先にも書きましたが、放課後等デイサービス東京 YMCA PIT 国立(旧:さくら国立)に名称を変更いたしました。PITの意味については、どこかで書かせていただければと思っています。

中大ひつじぐも便り

ひつじぐも2年生 久保 陽

ひつじぐもでは毎月八王子生活実習所の開所日に合わせて、ボランティア活動をしています。先月も4月13日土曜日に、参加させていただきました。今回は小麦粉を混ぜて作った絵の具で、自由にお絵かきをするアトリエサークルのお手伝いをしました。

八王子生活実習所に到着し、初めに利用者の方々がアトリエをすぐに楽しめるように、パレットの作成や車いすを汚さないためにシートをその大きさに切ったりしました。準備が終了するとともに利用者さんは夢中になり絵を描いていました。パレット一面を同じ色に染めている方、ローラーや細い棒を使っている方、中にはお花や文字を書いている方もいらっしゃいました。自ら進んでアトリエを楽しんでいる方もいれば、そうでない方もいらっしゃるの、筆やローラーを渡して、やってみようと言をかけ、あくまでも利用者さんが活動に自主的に参加できるようなお手伝いを心掛けました。利用者さんと過ごす時間はあっという間に過ぎ、片付けの時間となりました。床にこたえ絵の具を拭いたり、絵の具が入っていたカップを再利用するために洗ったりしました。カップの量がかなり多く、その上なかなか洗っても取れないので職員の方ととても苦労したのを覚えています。普段は活動の後に利用者さんが教室で行う、帰りの会に参加するのですが今回は片付けに時間がかかってしまったので、参加することができませんでした。しかし最後にバスで帰る利用者の方々を見送ることができたので、片付けを頑張った達成感を感じることができました。

八王子生活実習所での活動は毎回本当に心が温まります。利用者の方々は、体が不自由だったり、言葉もうまく操ることができません。しかし手を握ったり、笑いながら手を振ったりなど懸命に自分を表現しようとする姿が伝わってくるからです。これからも積極的に参加していこうと思います。

今月の聖句によせて (2019年5月)

私の母は、6歳から他家に預けられ、幼時に自立を余儀なくされて育ちました。それだけに家庭への愛着、子どもに対する責任意識には強いものがありました。2年前、99歳で天に召されましたが、今も折々に思い出し、感謝の思いに満たされます。

5月の第2日曜日は「母の日」とされ、母親の日頃の苦勞を思って、感謝の気持ちを表す日とされています。母の日のきっかけとなったのは、アメリカのフィラデルフィアに住むアンナ・ジャービスが1905年5月9日、天に召された母親を偲んで内輪の集まりをもったことでした。その後の経過の中で、1913年、合衆国下院が5月第2日曜日を母の日とするよう提案し、翌1914年5月9日、時のウイルソン大統領が国の祝日とすることを宣言しました。アンナが記念の集まりを持ったのは、幼い時に母親が日曜学校でいつも「あなたの父母を敬いなさい」とモーセの十戒の話をしていたことが深く心に残っていたからだと言われていますが、アンナはただ自分の母を思い起こすだけでなく、すべての人々が父母を大切に思うことを熱心に説いたということです。はじめての記念の日に、母親の好きだったカーネーションの花束を教会に沢山飾ったのが人々に深い印象を与えて、以来母の日にはカーネーションの花を飾るようになったということです。

並木 信一

報 告

予定と出席者 書記: 多河 敏子

- ・4月第2例会・辻ワイズ宅 4月27日(土)午後6時～
会費: 500円 飲食類持ち込み自由
出席者: 中里、福田、多河、小口、並木、茂木、山本、久保田メン・メネット、大久保、田中寛さん
以上 11名+辻ご夫妻
- ・5月6日(祝) 茂木さん宅にて鶯草植え替え
小口、多河、調、花輪、山本、花輪 茂木さんご夫婦と友人
- ・中大ひつじくも新入部員歓迎会 (第二例会に準ずる)
5月12日(日)午前10時 高尾わくわくビレッジ集合
草刈り: 10:30～11:30 BBQ: 11:30～13:00
リクレーション13:00～
参加予定者 : 山本、多河、小口、長谷川、並木、中里、久保田 7名
ひつじくもは4月20日に参加者名・人数等報告35名
中大OB 卒業会 : 鶴田麻子(旧姓: 細谷)、青木香織、大熊貴俊、柳原絵里子 以上4名
会費: メンバーと大人 2,000円、ひつじくも 600円
参加者へボランティア保険加入
鎌は茂木さん宅から10本(並木さんアテンド)
- 1. 5月第1例会 5月25日(土)午後6時から～
会場: 北野事務所2階大会議室
卓話「宇宙開発一官から民へ・宇宙ビジネスの幕開け」
講師: 上野次郎氏
- ・あずさ部善光寺評議会: 5月11日(土)
出席者: 長谷川、久保田 の2名
- ・東日本区大会: 6月1日(土)・2日(日)
出席者: 花輪、長谷川、中里、小口、久保田 5名
- ・アジア・パシフィック地域大会(仙台)
7月19日(金)・20日(土)・21日(日)
出席予定者: 小口、長谷川、久保田 他に、多河、花輪
が参加の意向

年間行事日程一覧

月	協調月間	八王子クラブ
7月 B班	キックオフ YMCA サービス ASF/RBM	6日 キックオフ例会 27日 第二例会
8月 C班	CS	10日 会長 感謝会 24日 第二例会
9月 A班	ユース	14日 第一例会 28日 第二例会
10月 B班	EMC/E YES	12日 創立25周年記念 (わくわくヴェレッジ) 26日 第二例会
11月 C班	ワイズ理解 ファミリーファースト	9日 第一例会 (中大ナイト) 30日 第二例会
12月 A班	EMC/MC	14日 クリスマス例会 28日 第二例会
2020年 1月 B班	IBC/DBC	11日 在京ワイズ新年 (第二例会) 25日 第一例会
2月 C班	TOF	22日 第一例会
3月 A班	BF	7日 街頭募金 14日 チャーターコンサート 28日 第二例会
4月 B班	LT	11日 第一例会 25日 第二例会
5月 C班	EF/JEF	23日 第一例会
6月 A班	評価	13日 第一例会 27日 第二例会

絹の道デイサービスセンター ボランティア活動

【報告】4月9日(火) 14:00～15:00 手工芸
参加者: 赤羽、色川、下重、調、多河、山中、茂木
【予定】5月14日(火) 14:00～15:00 手工芸

***BF2019年3月報告 プルタブ報告**

切手: 国内 300g
海外 0g 累計 6300g
プルタブ 1330g

5月のお誕生日の皆さん

望月 隆珉さん 5月 7日
中里 敦 さん 5月30日

ブリテン編集委員

山本英次・茂木稔・大久保重子・多河敏子
<http://ys-east.iimdo.com/bulletin/tokyo/hachioji/>